

Borland®

Silk Performer 16.5

SOA Edition リリース
ノート

**Borland Software Corporation
700 King Farm Blvd, Suite 400
Rockville, MD 20850**

Copyright © Micro Focus 2015. All rights reserved. Silk Performer は Borland Software Corporation に由来する成果物を含んでいます, Copyright © 2015 Borland Software Corporation (a Micro Focus company).

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ、及びその他は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2015-10-28

目次

Silk Performer 16.5 リリース ノート	4
システム要件	5
インストール	7
Silk Performer16.5 の新機能	8
Web プロトコル レベル機能の強化	8
ワークロードの調整の強化	8
Performance Explorer でのレポートと監視	8
CloudBurst の強化	9
BDLT の強化	9
ユーザビリティ機能の強化	9
使用技術の更新	10
解決済みの問題	11
既知の問題	14
更新と SupportLine	15
Micro Focus へのお問い合わせ	15
Micro Focus SupportLine が必要とする情報	15
Silk Performer のライセンス管理	16
テスト済みソフトウェア	17
予定されているサポートの終了	19

Silk Performer 16.5 リリースノート

これらのリリースノートでは、ヘルプには表示されない場合もある情報について説明します。製品をインストールする前に、これらのリリースノート全体をお読みください。



注: このドキュメントには、外部の Web サイトへのリンクが多く記載されています。Micro Focus は、これらの Web サイトのコンテンツまたはそのサイトがリンクするいかなるサイトのコンテンツについて、責任を負うものではありません。当社では、リンクを常に最新状態に維持することを試みっていますが、Web サイトはその性質上、急に変更されることがあります。このため、当社は、Web サイトの予期したとおりの動作を常に保証するものではありません。

システム要件

以下の表は、Silk Performer をインストールおよび実行するための、システム要件を示したものです。Silk Performer のパフォーマンスとスケーラビリティの詳細については、「パフォーマンスおよびスケーラビリティのマトリクス」を参照してください。

ハードウェア要件

Silk Performer のエージェント ソフトウェア、もしくはコントローラとエージェントの両ソフトウェアを実行し、大規模負荷テストを実行するために Silk Performer のポテンシャルを最大限に利用するには、お持ちのシステムが次の最小要件を満たしている必要があります。自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。

システム領域	要件
プロセッサ	Pentium IV もしくは同等の CPU
RAM	1 GB 推奨 (最小)
ハード ディスク領域	コントローラ ソフトウェア インストールに 1 GB。エージェントのみをインストールする場合に 450 MB。 行う負荷テストのサイズに応じて、その結果ファイルのための十分な空き容量がお使いのハードディスク上にあるかどうか確認してください。
ネットワーク	テスト対象システム、および、すべての Silk Performer エージェント コンピュータとのネットワーク接続。

オペレーティング システムの要件

- Silk Performer Controller のインストールには Windows Vista 以降が必要です。
- Silk Performer Agent のインストールには、Windows 2003 以降が必要です。
- ネットワーク エミュレーション ドライバのインストールは、Windows 2003 および Windows 2003 R2 をサポートしません。
- ネットワーク エミュレーション ドライバのインストールは、現時点では Windows 10 をサポートしません。
- Windows XP はサポートされません。

ソフトウェア要件

Silk Performer をインストールし、実行するには、お持ちのシステムに、最小限のソフトウェア コンポーネント群が必要となります。

必要とされるコンポーネントは、インストールの種類によって異なります。たとえば、Silk Performer Java Explorer を実行するには、適切な Java Development Kit がシステムにインストールされている必要があります。それぞれの Web サイトからコンポーネントをダウンロードしてください。

- ブラウザ駆動型負荷テスト用の Internet Explorer 7、8、9、10、11
- ドキュメント参照用の PDF ビューア
- Citrix XenApp Client 12.x または Citrix Receiver (Microsoft Windows 3.x、4.x 用) (Citrix アプリケーションのテスト用)
- 32 ビット Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7 (Java Explorer を使用した Java アプリケーションのテスト用)

マルチユーザー システム上での Silk Performer での作業

Silk Performer を、マルチユーザーによるアクセスを有効にしたターミナル サービスを提供するマシンにインストールできます。一般に、複数のセッションを同時に作業することは推奨されません。それでも作業する必要がある場合には、次の点にご注意ください。

- **記録:** Silk Performer Recorder はシステム全体のフック機構を使用します。あるユーザーが Recorder を開始すると、すべてのほかのユーザーのトラフィックも同様に記録される可能性があります。
- **Workbench :** 複数のユーザーが同時に異なるプロジェクトで作業することができます。同じプロジェクトで作業することは推奨されません。2 番目以降のユーザーに対しては、プロジェクトは読み取り専用モードで開かれます。
- **テストの実行 :** 複数のユーザーが 1 つのマシンから同時にテストを実行できます。ただし、テストを同時に複数実行すると、同じリソース (CPU、メモリ、ネットワークバンド幅) を共有するため、互いに影響を与えます。
- **テストの監視 :** Performance Explorer は、テストを実行している複数のテスト測定値間の違いを区別できません。よって、誤ったテストのリアルタイム値が表示される可能性があります。

インストール

インストール、デプロイメント、およびライセンス管理に関する情報については、『[Silk Performer インストールヘルプ](#)』を参照してください。

Silk Performer16.5 の新機能

Silk Performer16.5 では、大幅な機能強化と変更が行われました。

Web プロトコル レベル機能の強化

ドメイン フィルタ

Silk Performer では、新しいスクリプトを生成する前に、ドメイン フィルタを適用できるようになりました。ソーシャル メディアやアクセス解析プラグインからのデータのように、スクリプトから望ましくないサードパーティのトラフィックを削除したい場合、特に有用です。キャプチャ ファイルを開き、ドメイン フィルタを必要に応じて設定し、新しいスクリプトを生成します。

容易な Web テーブルの解析と検証

新しい BDL 関数 `WebVerifyTableVLookup` を使用すると、HTML テーブルを解析し、そのセルの内容と指定した文字列を比較することができます。内容と文字列が一致しない場合、エラーが発生します。

ワークロードの調整の強化

容易で一貫したユーザー タイプごとのワークロード定義

Silk Performer 16.5 では、ユーザー タイプそれぞれに対するワークロードを容易に定義できます。これにより、さまざまなワークロード定義を簡単に切り替えることができます。

ワークロードの設定ダイアログでのペーシングと仮想ユーザーの計算

ペーシング機能と仮想ユーザーの計算機能が **ワークロードの設定** ダイアログに移動したため、**ペーシング** タブにアクセスしやすくなりました。さらに、**ペーシング** ダイアログでは、ペーシングの設定と思考時間の適用がより直感的になるよう改善されました。また、ペーシングの設定をコピーして、他のユーザー タイプに貼り付けることができるようになったため、設定を簡単に複製できます。

Performance Explorer でのレポートと監視

ワークフローとリボンの改善

負荷テストの結果の追加 ダイアログのデザインがこのバージョンの Performance Explorer で変更され、より直感的に Performance Explorer ワークスペースに負荷テストの結果を追加できるようになりました。

Word レポート

Performance Explorer では、Microsoft Word 文書で負荷テスト結果を表示できるようになりました。プレゼンテーション用に結果をさらに加工したり、カスタマイズした書式設定を追加する場合に特に有用です。Word レポートの作成は簡単です。Performance Explorer で負荷テストの結果を開き、**Word 概要レポート** をクリックするだけです。

大規模負荷テストのクライアント側測定値

負荷テストの実行中に Silk Performer が収集した測定値の表示が、多数の仮想ユーザーを使用したテストで利用できるようになりました。データ収集のパフォーマンスが劇的に改善されました。

自動追加によるトランザクションレート グラフ

新しい自動追加型のグラフが Performance Explorer に追加されました。このグラフには、負荷テスト中に実行されたすべてのトランザクションのトランザクション レートが表示されます。

SSH ベース監視の証明書の認証

ユーザー名とパスワードの代わりに、Putty セッションを指定できる新しい SSH 監視が Performance Explorer に追加されました。Putty セッションは、クライアント証明書を使用して認証するように設定することもできます。

CloudBurst の強化

新しい CloudBurst 地域：フランクフルト (ドイツ)

Silk Performer は新しい CloudBurst 地域を提供します。フランクフルト (ドイツ) にあるクラウド エージェントを使用して、CloudBurst 負荷テストを実行できるようになりました。

準備完了状態から開始されるシャットダウン タイマ

クラウド エージェントのシャットダウン タイマは、エージェントが準備完了状態、つまり利用可能になったときに開始されるようになりました。

エージェント再接続機構

コントローラがエージェントとの接続を失った場合、Silk Performer は再接続を試行してテストの実行を続行します。

BDLT の強化

各仮想ユーザーに対して名前付きウィンドウを独立して作成

通常、名前付きウィンドウは、ブラウザ セッション間で共有されます。Silk Performer 16.5 では、各仮想ユーザーに対して名前付きウィンドウを独立して作成できるようになったため、互いに干渉することがなくなりました。

ユーザビリティ機能の強化

TrueLogInfo 関数を使用したログ情報の追加

TrueLogInfo BDL 関数を使用して、仮想ユーザーの TrueLog ファイルの TrueLog ノードに情報文字列を追加できるようになりました。このログ関数は、デバッグや可視化を目的とした場合に特に有用です。

TrueLog セクションへのスクリーンショットの追加

Silk Performer 16.0 で導入されたセクションを持つ TrueLog ファイルの構造がさらに強化されました。TrueLog セクションを追加するときに、記録時のスクリーンショットをキャプチャできるようになりました。これらのスクリーンショットは再生 TrueLog にも表示され、仮想ユーザーの実行を分析する際に非常に役立ちます。

コンテキストメニューによる TrueLog のほかのペインへの移動

TrueLog Explorer の **比較モード** で、あるペインから他のペインにコンテキストメニューを使って簡単に移動できるようになりました。TrueLog を右クリックして、**下のペインへ移動** または **上のペインへ移動** をクリックします。

データ行の削除とアクセスを行う新しい BDL 関数

BDL 関数 FileGetNexUniqueRow が、.NET Framework と Java Framework で利用できるようになりました。ファイルの行を手動で削除できるようにするため、関数 FileRemoveRow が追加されました。これで、データ行が使用された後に起こったことを完全に制御できるようになりました。

エラーグループ全体の深刻度の再定義

ErrorAdd は、単一のエラーの深刻度を再定義できますが、新しい BDL 関数 SetErrorsSeverity は、エラーグループ全体の深刻度を再定義するために使用できます。深刻度をデフォルトの状態にリセットするには、関数 ResetErrorsSeverity を使用できます。

プロジェクトのエクスポート時のパスワード

プロジェクトをエクスポートする際に、プロジェクトに格納されたパスワードもエクスポートするかどうか選択できるようになりました。

Silk Performer で指定した場所の保持

Silk Performer の多くの保存ダイアログと開くダイアログで、指定した場所が記憶されるようになりました。これにより、作業中の場所がこれらのダイアログのデフォルト値になるため、Silk Performer での作業が簡単に素早く行えるようになります。

ルートインストールフォルダとしての Silk フォルダ

Silk Performer は、ルートインストールフォルダとして Silk フォルダを使用するようになりました。Shared Files、Silk Performer ホームフォルダ、および TrueLog Explorer は、このフォルダにインストールされます。

使用技術の更新

Windows 10

Silk Performer が Windows 10 をサポートするようになりました。

RemedyARS 9.0

Silk Performer が RemedyARS 9.0 をサポートするようになりました。

解決済みの問題

以下の問題が、Silk Performer16.5 で修正されました。

問題番号	説明
RPI 1083658	WebUrl 関数使用時に、完全にキャッシュされた画像の読み込み時間が 0 秒より長くなることもある。
RPI 1083896	Window.open() 関数が新しいウィンドウのアンカーを指定し、かつそのアンカーを持つウィンドウが既に存在する場合、既存のウィンドウが再利用される。これにより、すべての仮想ユーザーでこのウィンドウが共有され、異なるアクションが実行されてしまう。
RPI 1084769	BrowserVerifyProperty にワイルドカードを使用できない、またはパラメータを含めることができない。
RPI 1085234	コピーと貼り付けが TrueLog Explorer で期待通りに動作しない。
RPI 1087849	SOAP を使用して XML を Web サービスにポストすると、XML データに UTF-8 互換でない文字が含まれるため、問題が発生する。
RPI 1089861	エージェント容量の計算が、十分なライセンスがない場合に問題を起こす。
RPI 1097542	ペーシング 列が狭すぎ、幅を変更できない。
RPI 1097596	仮想ユーザー数が ワークロードの調整 ウィザードで上書きされる。
RPI 1097598	仮想ユーザー数を設定した後、最初の画面の 最大仮想ユーザー数 の値外、2 番目画面の最後のアクティブ スクリプトの値で上書きされる。
RPI 1097654	ワークロードの調整 ウィザードを無効化できない。
RPI 1098049	大きい .pew ファイルで作業している場合、JMX 問題が発生した後、Performance Explorer がクラッシュする。
RPI 1098052	Web サービスを .NET Explorer に読み込み、2 つの利用可能なメソッドを選択すると、テスト ケースに問題が発生する。
RPI 1098154	測定時間が ワークロードの調整 ウィザードで維持されない。
RPI 1098242	ワークロードの設定が ワークロードの調整 ダイアログで更新されない。
RPI 1098392	モバイル デバイス上のセキュアなアプリケーションを Safari を介して記録すると問題が発生する。
RPI 1098495	Silk Performer をデフォルト以外のドライブにインストールすると、Silk Performer は指定した場所にインストールされるが、TrueLog Explorer はデフォルト ドライブ (C) にインストールされる。
RPI 1098514	BDL 関数 CitrixWaitForTextFuzzy が正しく機能しない。
RPI 1098532	Silk Performer ヘルプの索引タブで GetLastError を検索すると、WebRemoveFromHNC 関数が表示される。
RPI 1098627	TrueLog Explorer の JavaScript エンジンがクラッシュすると、ソースがレンダリングされない。
RPI 1098710	JBoss 7 Web の 3 段階認証処理が正しく機能しない。
RPI 1098712	プロジェクトのエクスポートのデフォルトの場所を他の場所に変更したい。

問題番号	説明
RPI 1098865	アプリケーションの記録時にさまざまなブラウザがクラッシュする。
RPI 1099088	あるスクリプトに対するスクリプトの試行の実行が、Silk Performer 16 では機能しない。
RPI 1099314	TrueLog Explorer が前回のスクリプトの試行の実行後に開いたままになっていると、API 呼び出しが TrueLog に表示されない。
RPI 1099369	Silk Test GUI レベル テストが 60 秒より長く実行していると次の問題を起こす。プロセス終了 Silk4XExecuteTestcase GUI レベル テストの再生:12 - 仮想ユーザーの接続クライアントが報告されました、リクエストに失敗しました
RPI 1099410	プロジェクトのエクスポート時に、ユーザー アカウント情報と資格情報もエクスポートされる。
RPI 1099470	非同期プロジェクトで、Silk Performer がサーバーからの全レスポンスを受信できない。
RPI 1099494	システム 2 エラー メッセージが実際の問題の詳細を説明していない。
RPI 1099623	Performance Explorer の倍率機能を有効にしてもグラフに追加される測定値に適用されない。
RPI 1099642	Web プロキシ アドレスの設定ウィザードで URL を変更すると問題が発生する。
RPI 1099673	BDL を使用したアプリケーションの記録時にボタンのクリックが機能しない。
RPI 1099713	Performance Explorer で概要レポートを生成しようとする、次のメッセージが表示される。このプログラムではこの Web ページを表示できません
RPI 1099759	XLG ファイルのデータが負荷テスト完了時に失われる。
RPI 1099762	Internet Explorer でプロキシを設定すると、ポート番号がサーバー アドレスに追加されて記録される。このポート番号が原因で、Silk Performer で再生時に HTTP 504 エラーが発生する。
RPI 1099891	大規模なスクリプトや TrueLog に対する整形表示を無効化したい。
RPI 1099935	Java over HTTP のシリアライズが大きなオブジェクトに対して時間がかかりすぎる。
RPI 1099974	Web ページ https://businessinsurance-st.stateauto.com/cl/salugin.aspx が Browser Application で完全にレンダリングされない。
RPI 1100030	選択した文字列のカスタマイズ を使用した dclForm データのカスタマイズができない。
RPI 1100090	NTLM 認証プロキシを介して SoapUI を記録すると、Bad chunk header エラーが表示される。
RPI 1100118	BrowserReset のサンプル コードが機能しない。
RPI 1100125	perfRun.exe のメモリ使用量がテストの実行中に常に増加する。
RPI 1100181	Browser Application の開始時にキャッシュ ディレクトリがクリアされないため、BDLT の記録と再生時に問題が発生する。
RPI 1100196	ベトナム語のテキストが ASCII 値 255 を超える文字がロウ エンコードされるため、予期しない文字に変更される。
RPI 1100226	測定値と例外が見つからないためメモリを消費し、Performance Explorer がクラッシュする。
RPI 1100305	デシリアライズを有効にすると、TrueLog Explorer に表示される Java over HTTP スクリプトのページ統計情報が正しくない。

問題番号	説明
RPI 1100312	Silk Performer 16 で負荷テストを実行すると、次の問題が発生する。 LoadtestController:3223 - エージェントの接続が失われました
RPI 1100666	4294967.29 という値が、fWait パラメータに対して記録される。
RPI 1100758	記録中に Sharepoint ファイルをアップロードしようとする、「実行前の状態が失敗しました」というエラーが表示される。
RPI 1100863	foxsports.nl に対して再生しようとする次の問題が発生する。BrowserEngine: 32 - Internet Explorer の要求に失敗しました
RPI 1100877	セッション処理のカスタマイズ ダイアログが Silk Performer 16 で表示されない。
RPI 608633	シミュレーション時間が経過しても負荷テストが停止しない。 停止 ボタンをクリックしても、負荷テストが停止しない。
RPI 609055	UAC をオンにすると新しい管理情報ベース (MIB) をコンパイルできない。
RPI 610468	Silk Performer が単一のターミナル サービス マシンを複数のユーザー アカウントで使用するように設計されていないことについて、Silk Performer ヘルプのインストールガイドに明示的に記述されていない。
RPI 610928	Windows 2003 では Silk Performer エージェントのみがサポートされており、Silk Performer コントローラはサポートされていないことが、リリース ノートに明示されていない。
RPI 610943	Silk Performer を Windows 2012 R2 マシンにインストールすると、次の問題が発生する。インストーラー UI モード エラー： インストーラー ユーザー インターフェイス モードはサポートされていません
RPI 612011	BrowserNativeClick の x と y パラメータに対して数値変数を使用できない。

既知の問題

既知の問題とその解決策の一覧を参照するには、このリンクをクリックします。 [http://documentation.microfocus.com Known Issues](http://documentation.microfocus.com/known-issues)

更新と SupportLine

当 Web サイトでは、最新の問い合わせ電話番号および住所の詳細を提供しています。

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus SupportLine が必要とする情報

Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

Silk Performer のライセンス管理

このセクションでは、Silk Performer のライセンス ポリシー ファイルを取得し、Silk Meter をインストールする方法について説明します。Silk Meter は、すべて Silk 製品用のライセンス サーバーで、ライセンスをユーザー間で共有可能にします (フローティングまたは同時使用ライセンス)。Silk Meter をインストールするには、管理者権限が必要です。Silk 製品をノードロックで使用する場合は、ライセンス サーバーは必要ありません。



注: Silk Performer には、Silk Meter ライセンス ポリシーだけでなく、バージョン 2008 以降の Silk Performer も必要となります。

複数のライセンス サーバーを持っている場合には、複数のライセンス ポリシー ファイルが必要となります。各ファイルは、それぞれ特定のライセンス サーバーに関連付けられています。1 つの Silk Meter ライセンス サーバーで、複数の製品のライセンス ポリシー ファイルを管理できます。

Silk Performer ライセンス ポリシー ファイルを受け取っている場合は、ライセンス ポリシー ファイルをライセンス サーバーにインストールします。ライセンス ポリシー ファイルを受け取っていない場合は、オンラインのライセンス生成プログラムを使ってライセンス ポリシー ファイルを生成します。

ライセンス情報


Silk Performer 16.5 には、新たに 16.5 のライセンスが必要です。バージョン 16.5 へのアップグレード処理中に以前のバージョンの Silk Performer を実行する場合、古いライセンスを 90 日間ご利用いただくことができます。

テスト済みソフトウェア

このセクションでは、Silk Performer がテストされたソフトウェアの一覧を示します。

一覧されたソフトウェアは、サポートされるテクノロジーとしては完全なものですが、製品とバージョンとしてはこれらがすべてではありません。

システム領域	テスト対象
オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft Windows Server 2003 32 ビット サービス パック 2 (エージェントのみ)• Microsoft Windows Server 2003 64 ビット サービス パック 2 (エージェントのみ)• Microsoft Windows Server 2003 R2 32 ビット サービス パック 2 (エージェントのみ)• Microsoft Windows Server 2003 R2 64 ビット サービス パック 2 (エージェントのみ)• Microsoft Windows Server 2008 32 ビット• Microsoft Windows Server 2008 64 ビット• Microsoft Windows Server 2008 R2• Microsoft Windows Server 2012• Microsoft Windows Server 2012 R2• Microsoft Windows Vista 32 ビット• Microsoft Windows Vista 64 ビット• Microsoft Windows 7 32 ビット• Microsoft Windows 7 64 ビット• Microsoft Windows 8 32 ビット• Microsoft Windows 8 64 ビット• Microsoft Windows 8.1 32 ビット• Microsoft Windows 8.1 64 ビット• Microsoft Windows 10 32 ビット• Microsoft Windows 10 64 ビット
Web ブラウザ	<p>プロトコルベースの負荷テストの場合 :</p> <ul style="list-style-type: none">• Internet Explorer• Mozilla Firefox• Google Chrome• Apple Safari <p>ブラウザ駆動型負荷テストの場合 :</p> <ul style="list-style-type: none">• Internet Explorer 7、8、9、10、11
SOAP スタック	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft SOAP Toolkit 2.0 サービス パック 2 (SP2)、Internet Information Server 5• Apache-SOAP バージョン 2.1、TOMCAT バージョン 3.1
Web サービス フレームワーク	<ul style="list-style-type: none">• Axis 1.x• Axis2 1.4、1.5• GlassFish Metro 1.5

システム領域	テスト対象
Java サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7 • IBM Java Development Kit • Eclipse 3.6、3.7、3.8、4.2、4.3
.NET ベースのテクノロジー	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft .NET Framework 2.0、3.0、3.5、4.0、4.5 • Microsoft Visual Studio 2010、2012、2013 • WCF Web サービス
リッチ インターネット アプリケーション (Web 2.0)	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Silverlight 4、5 • Apache Flex 2、3、4 • GraniteDS 2.3.2 • BlazeDS 3.2.0 • Google Web Toolkit • ExtJS • Eclipse RAP • script.aculo.us
SNMP	<ul style="list-style-type: none"> • SNMPv2-MIB • RFC1213-MIB • RDBMS-MIB • ORADB-MIB • httpServer-MIB • ftpServer-MIB • SUN-MIB • BEA-WEBLOGIC-MIB • APPSRV_MIB (NetDynamics) • SQUID-MIB <p> 注: Web 上で RFC およびベンダーの MIB を検索するには、The Internet Engineering Task Force を参照してください。</p>
ファイアウォール トンネリングのためのプロキシサーバー	<ul style="list-style-type: none"> • WinGate • Squid • Dante • Microsoft ISA Server

予定されているサポートの終了

Windows 2003 と Windows 2003 R2 は、Silk Performer の将来のバージョンでサポートされなくなることに注意してください。